

※ 学校ホームページには、本学校だよりも掲載（カラー）しています。その他、日頃の活動の様子もブログに掲載していますので、下のQRコードか、[検索：油井小中](#)から御覧ください。

瀬戸内町立油井小中学校 R7. 1. 28 (火) 発行

結いの油井【1月号】

校訓 つよく《根性》正しく《自立》 やさしく《礼儀》助け合う《協働》

学校HP QRコード



早いもので、2025年が明けて1月が経ちます。短い3学期、年度の締めくくりに向かいますが、よろしくお願い申し上げます。

【そこで、まず、大事なお知らせ】

① 令和6年度卒業式について

今年度は久しぶりの小中合同です。体育館が溢れると困りますが、多くの御臨席をお待ち申し上げます。

卒業生… 中学校 1人

小学校 2人

期日：令和7年3月11日(火) 9:30から開式

② 転入生について

2月10日から6年生と4年生の2人の転入生を迎えます。子どもに寄り添う油井小中学校&校区の皆様で包み込んでまいりたいと思います。

③ 令和7年度油井中学校入学式について

来年度の小学校入学児童の予定は残念ながらありません。中学校は、2人が入学します。

期日：令和7年4月7日(月) 10:00から開式

↓↓

①～③を踏まえた学校の現況です。

令和6年度…小学校8人, 中学校2人 計10人 令和初の2桁

令和7年度…小学校6人, 中学校3人 計9人

▶新5年生を編成できることで学級数も3のまま

ということで、中学校3年生・小学6年生の卒業への道筋を形づくること、進級に向けて磨き残しを減らすこと、新しい仲間が安心して生活できることを念頭において、教育活動を進めてまいりたいと思います。3学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

《学校施設修繕等計画について》 R7.1月現在

- 図書室・音楽室・理科室木窓のサッシ化…R6年度中
- 不要ブロックや伐採樹木の撤去(R7.1.28実施済み)
- 特別教室棟雨漏り修繕…R7年度に実施予定

令和6年度町PTA研究大会(1/26)から

講演「ネット社会が子どもに与える影響とその対策」
講師：増田 彰則 氏 (増田クリニック院長 鹿児島市)



講師の増田先生は、医療の立場から、「ネット環境の下にある子どもたちの現状」に甚大な危機感を覚え、十数年に渡り警鐘を鳴らし続けておられます。データに基づく専門的見解で説得力のある内容でした。

【診療に来る子どもたちの変化：約10年前以降】

- ・ 壁にもたれる、親に寄り掛かるなどしっかり座れない子どもの様子
- ・ じっとしていられない、キレやすく暴力的になる子どもが増加

【背景】

- 朝起きられない、寝る時間が遅い、睡眠に重大な課題

【要因】

- 「ネット依存」(動画・検索)「ゲーム依存」はもとより、スマホやタブレットの利用(電気信号を浴びる)に消費される時間の増加

【主な身体への影響】

- ◆ 寝る時間が遅くなることで
 - ①成長ホルモンの分泌に悪影響 ②睡眠のサイクルが乱れる。
- ◆ 記憶の整理が不完全、前頭葉の発育阻害、脳の疲労回復不足
- ◆ IT眼症(目の疲労、近視や弱視へ)、スマホ斜視

【学力や精神面への主な影響】

- ◆ 勉強嫌い、学力低下、成績が下降
- ◆ 幼児、小学生の暴力件数の急増(イライラする子どもたち)

※ ネット、ゲーム時間が増えるほど影響を受ける割合も高まるというデータに基づいている。

【対策】

- ◎ 下学年：21時まで 高学年・中学生：22時までに寝る。
- ◎ 外遊びなど体験やふれあいなど運動時間を確保する。
- ◎ 親子の会話時間を増やす。読書を行う。

【そのために】

スマホやタブレットに時間を奪われていることを実感し、利用時間を睡眠時間へ戻していくこと

(例)1日2時間の利用→年間で丸々1か月をネットに使ったことになる。

《タブレット学習の影響》

- ・ 検索で得た情報は知識になりにくい、スマホ読書は紙の読書に比して読解力が育ちににくい(辞書等>検索、紙の文字>スマホ文字)。
- ・ スマホ等を別室に置いて学習した子どもの方が記憶力が高い。

【要するに】

- スマホやタブレットに近すぎる現状を変え、適度な距離を保つ。
- 親の前で使用させるなど、使用ルールの重要性を親が自覚する。
- 小学生は、9～10時間、中・高生は、8～9時間の睡眠時間を確保
 - ※ 睡眠を十分に取っている児童生徒が学力の定着度が高い。
 - ※ スマホ等から距離をおくと睡眠時間が増えるというデータ有り

【印象的なお言葉】

- 「睡眠のしつけは、10歳までに行うことが大切」
- 「子どもの時間(ゆっくり)と大人の時間(早い)は違う。」
- 「ゲームは、他人の痛み鈍感になり、自分の痛みに敏感になる。」
- 「理性が未発達な子どもに脳が興奮するものを大人が与えている。」

増田先生のお話を5年前も拝聴いたしましたが、状況が悪化していることを改めて認識しました。学校では、国や県、町によるGIGAスクール構想の下、タブレットの使用頻度も増えてきています。本校では、電気信号の危険性(子どもたちへの理解促進も目下奮闘中)を踏まえ、「学習は紙と鉛筆から！」という頑固な基本理念を掲げつつ、時代の要請のICT機器の有効な活用の在り方を追求している状況です。便利な物には落とし穴があるものです。15年以上前から電気信号が与える脳への影響は脳科学の分野で研究されています。前のめりにならずアナログのよさを大切にした教育を忘れずにいたいと思います。

今回は、増田先生の講話に激しく共感し、真に子どもたちの心身の成長を願う立場として、特集的に記載させていただきました。

ネット犯罪やスウェーデンの脱デジタル化等にも触れられましたが、ネット環境と子どもへの影響について世界的にも考え直す時期にあるのではと思いました。

【2月の主な行事】 今冬は気温の低い日が多いです。体調を崩さぬようにしましょう。

日	曜	行 事 等
2	日	バドミントン大会
4	火	教育長訪問(午前)
5	水	学年末テスト(中学校：7日まで) 移動巡回図書「かけはし号」来校(19日)
11	火	建国記念の日
12	水	古仁屋校校出前授業(書道)
13	木	児童総会・ALT(グレゴリー先生、シリアン先生：26日)
25	火	スクールカウンセラー来校日(今年度最後です)
14	木	授業参観・学校保健委員会・学級PTA ※ 御出席をお願いします。
23	日	天皇誕生日(24日：振替休日)
28	金	海水(湧水)による製塩体験活動

※ その他の学校の活動等については、学校HPやブログを御覧ください。